

NEWS RELEASE

電子管事業の研究開発、顧客対応を強化
豊岡製作所に新5棟を建設
地鎮祭は12月13日

2018年12月11日

浜松ホトニクス株式会社

本社：浜松市中区砂山町 325-6

代表取締役社長：晝馬 明(ひるま あきら)

当社は、3月に解体した豊岡製作所（磐田市下神増）第4棟の跡地に、老朽化し手狭になった第5棟に替わる新5棟を建設し、電子管事業の研究開発、顧客対応を強化していきます。

新棟建設の地鎮祭は12月13日に執り行い、2020年7月に竣工の予定です。



当社は、医用、分析、計測、産業、学術などのさまざまな分野に光電子増倍管や光源などの電子管製品を販売しており、今後も産業分野向け光源やX線源を中心に売上拡大を見込んでいます。

新棟では、豊岡製作所内に分散していた開発部署を集約するとともに実験エリアを拡張し、電子部品や実装基板などのX線非破壊検査に用いられるマイクロフォーカスX線源や半導体の微細構造の測定などに用いられるスーパーコンティニウム光源など、産業分野向け光源やX線源の新製品開発および電子管製品の要素技術開発を促進します。また、新棟の応接エリアを事務棟である現在の第5棟と比べ約1.5倍とし国内外からの来客や見学の増加に対応するとともに、営業部門と品質管理部門を集約し情報共有を進めることで顧客対応の迅速化を図ります。

新棟建設により、開発部門、事務部門を集約し電子管事業の研究開発、顧客対応を強化するとともに、新棟への集約により発生した既存棟の空きスペースを利用し、X線源や検体検査装置向け光電子増倍管および関連製品の製造エリアと電子管製品の出荷エリアを拡張することで、今後の売上拡大に対応できる体制を整えていきます。

地鎮祭などの詳細につきましては以下の通りです。

< 地鎮祭 >

式典名称	浜松ホトニクス株式会社 豊岡製作所 新5棟 地鎮祭
日 時	2018年12月13日（木） 午前10時00分～
場 所	静岡県磐田市下神増314番地の5 豊岡製作所内 新5棟建設予定地

<新棟概要>

建物名称	豊岡製作所 新5棟
建築場所	静岡県磐田市下神増314番地の5 豊岡製作所内
建築工期	2019年1月着工、2020年7月竣工予定
稼働予定	2020年8月
建築構造	鉄骨造 地上4階 地下1階
建物面積	建築面積4,174㎡、延床面積18,046㎡
施設構成	地下 各種試験室、エックス線実験室 1階 応接室、展示室、事務室 2階 会議室、事務室 3階 実験室（一部クリーンルーム、クラス10,000）、事務室 4階 食堂
総工費	約74億円
収容人員	約300名

以上



豊岡製作所 新5棟 完成予想図

この件に関するお問い合わせ先

■報道関係の方 浜松ホトニクス株式会社 広報室 野末迪隆
〒430-8587 浜松市中区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル
TEL053-452-2141 FAX053-456-7888 E-mail:nozue-m@hq.hpj.co.jp
時間外は、携帯電話 080-8262-0374 へお願いします